

和歌山県雇用促進 アクションプログラム 2022



就活アプリ



UIわかやま就職ガイド



きのくに人材Uターンフェア

～わかやまで働く『人』を増やす～



企業実践講座



産業技術専門学院における職業訓練

和歌山県
商工観光労働部 労働政策課

目 次

1. コロナ禍における雇用対策

- (1) 離職者の再就職支援 1

2. 人材の育成・確保

- (1) 高校生の人材育成・県内就職の促進 2
- (2) 大学生等の県内就職の促進 4
- (3) 大学生等の人材育成 7
- (4) 第2の就活サイクル（再就職の促進） 8
- (5) 障害者の就業支援 10
- (6) 高齢者の雇用促進 11
- (7) わかやま地域活性化雇用創造プロジェクト 12
- (8) 離職者に対する職業訓練 13
- (9) 産業技術専門学院での人材育成 14
- (10) アプリやSNS等を活用した情報発信 15

3. 働き方改革の推進

- (1) 就職氷河期世代の正社員雇用促進 16
- (2) 非正規社員の正社員化に向けた取組 17
- (3) 働き方改革推進・テレワークの普及促進 18
- (4) 労働者福祉の向上、人権尊重の企業づくり 20

1. コロナ禍における雇用対策

離職者の再就職支援

新型コロナウイルス感染症の影響により離職を余儀なくされた失業者の早期の安定雇用を図るため、介護など人材需要のある分野への新たな就職を促進します。

事業内容

正規雇用を希望する離職者に対し、座学研修（OFF-JT）と職場実習（OJT）による研修機会を提供し、研修終了後の実習先企業での正規雇用につなげます。

対象とする求職者の状況に応じて、「直接雇用型」と「間接雇用型」を選択できます。

①直接雇用型：志望分野・企業が決まっている求職者向け支援

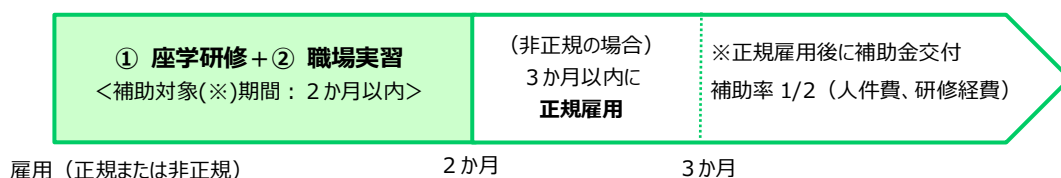
県が受入企業を募集。受入企業が直接離職者を雇用し、座学研修や職場実習を行ったうえで3か月以内に正規雇用を目指す。

正規雇用につながった場合、受入企業に対して研修費用（人件費、研修経費）の2分の1（上限30万円）を補助します。

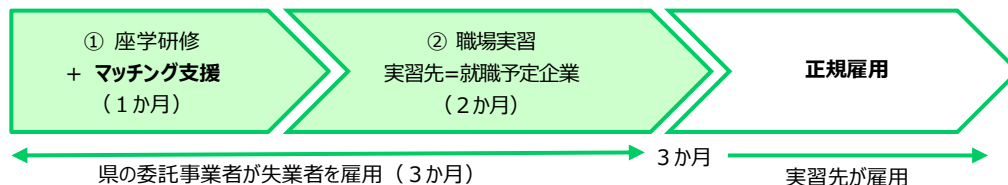
②間接雇用型：志望分野・企業が決まっていない求職者向け支援

委託先が受入企業・求職者を募集。委託先が離職者を雇用し、座学研修や求職者の適正に合った職場実習先へのマッチング支援を行い、研修終了後の職場実習先での正規雇用につなげる。

① 直接雇用型



② 間接雇用型



’21

実績

①直接雇用型	研修受入れ参画企業	204 社・団体
	正社員雇用	13 名
②間接雇用型	正社員雇用	18 名

2. 人材の育成・確保

高校生の人材育成・県内就職の促進

高校生や保護者に県内就職・県内企業の魅力を伝えるとともに、就職希望の高校生と県内企業が会する企業説明会（対面型・オンライン型）の開催や高校単位で企業と連携した事業を実施します。

〈年間スケジュール〉

2022年度	
5月27日	紀南地区 応募前企業ガイダンスの開催
6月1日	(参考) 求人票提出の受付開始 (各10-ワークにて受付)
6月10日	紀中地区 応募前企業ガイダンスの開催
6月14日	伊都地区 応募前企業ガイダンスの開催
6月16日	和歌山市地区 応募前企業ガイダンスの開催
7月1日～	(参考) 求人票の各高校への公開
7月中旬	Web 合同企業説明会の開催
9月16日～	(参考) 採用面接等の開始
10月～11月	「高校生のための合同企業説明会」の開催
年間を通して	各高校等における企業と連携した人材育成の実施

事業内容

① 応募前企業ガイダンス

就職を希望する県内全ての高校3年生を対象とした企業説明会を地域ごとに開催

【対象校】 県内全高校 (約 1,600 人)

【企業】 2023年3月卒業の高校生を正社員として採用求人を提出予定の県内企業



応募前企業ガイダンス

② Web 合同企業説明会

就職希望の高校3年生（希望者）を対象として、Web 会議システムを活用した企業説明会を開催

【企業】 2023年3月卒業の高校生を正社員として採用求人を提出予定の県内企業



Web 企業説明会の様子

③ 高校生のための合同企業説明会

新規高校卒業予定者を対象とした企業説明会を開催

【対象】 就職活動中の高校3年生 (約 100 人)

【企業】 2023年3月卒業の高校生を正社員として採用求人を提出する県内企業

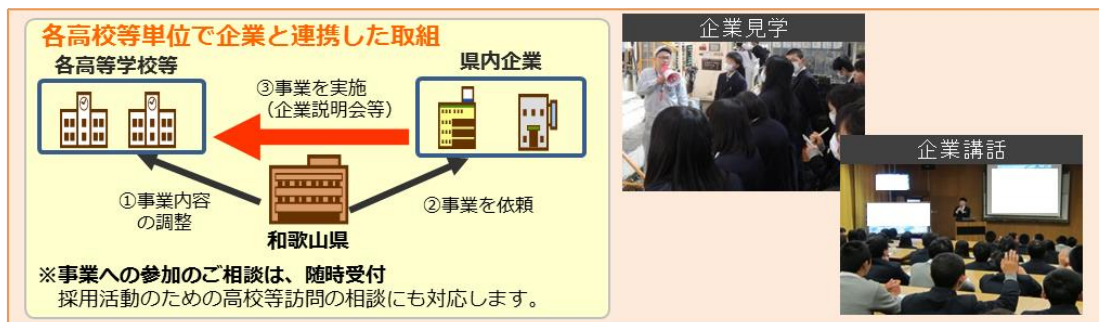
【場所】 和歌山市内・田辺市内



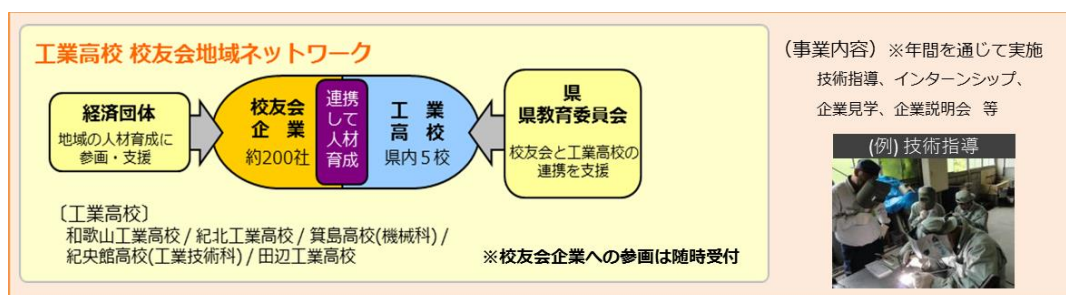
企業説明会の様子

④ 各高校等における企業と連携した人材育成

各高校・支援学校単位で学校側の希望にもとづき、県内企業による講話や企業見学等を実施



県内5つの工業高校において、ものづくり企業と連携した人材育成を実施



⑤ 高校生向け就活ポータルサイトの開設

高校生向けの就活ポータルサイトを開設し、求人票の見方や面接対策など就活に役立つ情報や県内企業紹介動画を掲載。

【内容】県内で働く魅力、就活スケジュール、求人票の見方、履歴書作成、面接対策、先輩メッセージ、人事担当者メッセージなど就活に役立つ情報や県内企業の紹介動画



⑥ 就職ガイドブック「高校生のためのわかやま就職ガイド」の作成

高校生向けに県内企業の企業概要・採用情報を掲載した冊子を作成

【対象】就職希望の高校3年生、すべての2年生等(約10,000人)

【内容】県内で働く魅力と2023年4月に高校生を正社員として採用予定の県内企業の企業概要、業務内容、待遇等を掲載



2022年度版

‘21

実績

応募前企業ガイダンス 4地域で開催 参加企業 のべ292社 参加生徒数 のべ1,597人
Web企業説明会 開催回数 26回 参加企業 175社 参加生徒数 約1,900人
県内企業紹介動画 掲載企業102社 のべ再生回数 約4,000回
高校生のための合同企業説明会 2地域で開催 参加企業 のべ62社 参加生徒数 のべ57人
通年 各高校・支援学校での企業見学・企業講話等 参加生徒約1,900人、協力企業約80社
通年 工業高校単位での企業説明会、技術指導等 参加生徒約2,400人、協力企業約230社

【和歌山県長期総合計画 進捗管理目標】

高校性の県内就職率 基準値(2015年度) 76% → 目標値(2026年度) 90%

大学生等の県内就職の促進

県内の大学生（留学生含む。以下同じ）や県外の大学等へ進学した学生に県内企業や和歌山で暮らす魅力を伝えるなど、大学生等の県内就職を促進します。

<年間スケジュール>

2022年度	
(2022年) 3月1日	2023年4月採用にかかる広報活動の解禁
4月～3月	① 合同企業説明会を和歌山、大阪をはじめ県内外で年間15回程度開催
6月1日	2023年4月採用にかかる選考活動の解禁
7月～9月	② わかやまインターンシップ（夏季）
6月～2月	③ UIターン就職セミナーの開催（和歌山） ④ 就職支援協定締結大学との取組（大阪、京都）
2月～3月	② わかやまインターンシップ（春季）

事業内容

① 合同企業説明会の開催

大学生等を対象とした就職説明会を年間15回程度開催
マッチング機会を創出するため、企業ごとに設置されたブースで
学生が企業担当者から直接説明を聞ける合同企業説明会を開催



説明会の様子

2021年度就職説明会一覧

事業名	開催日	開催地域	参加企業数	参加者数	求人数	採用・内定者数	備考（主催者等）
Web合同企業説明会	7月15日	Web開催	66	254	—	—	和歌山県
日高地方Uターンフェア	8月7日	御坊市	30	35	212	6	和歌山県、和歌山労働局、御坊日高地区雇用対策協議会
2021年Uターンフェア in 田辺	8月13日	田辺市	40	73	183	11	Uターンフェア in 田辺実行委員会
第55回きのくに人材Uターンフェア	8月16日～17日	和歌山市	118	211	642	64	きのくに人材Uターンフェア実行委員会
2021年度紀の国WEB就職フェア	8月29日	Web開催	22	51	152	15	和歌山県
和歌山で働こう合同企業説明会	10月2日	大阪市	20	30	—	—	和歌山県
岩出・紀の川就職フェア	10月22日	岩出市	30	41	195	7	和歌山県、和歌山労働局、岩出市、紀の川市
橋本・伊都就職フェア	10月30日	橋本市	31	57	161	6	和歌山県、和歌山労働局、橋本市、伊都・橋本産業創造センター
わかやま就職フェア	12月16日	和歌山市	67	117	419	16	和歌山県、和歌山労働局、和歌山市
田辺就職フェア	1月22日	田辺市	32	34	171	8	和歌山県、和歌山労働局
Web合同企業説明会（2023年向け）	3月10日～11日	Web開催	79	138	—	—	和歌山県
第56回きのくに人材Uターンフェア	3月14日～15日	和歌山市	134	345	983	—	きのくに人材Uターンフェア実行委員会
わかやま就職フェアin京都	3月19日	京都市	21	12	—	—	和歌山県、和歌山労働局、和歌山市

② わかやまインターンシップ

県内出身者に限らず、大学生、大学院生、短大生等を対象とした
インターンシップを夏季と春季に実施
県内企業への職場体験により県内就職への意識を高めるとともに
就職後のミスマッチを解消



企業での研修風景

③ 県内企業と連携したセミナーや交流会の開催

学生及び保護者向けの就活セミナーや県内企業との交流会等を開催し、和歌山の暮らしやすさ、地元で働くことのメリット、県内企業の魅力等をPR



保護者向け就活セミナー
(2021.12.19 開催)

④ 就職支援協定締結大学との取組

就職支援協定締結大学との連携を深めるとともに、協定締結大学を増やし、学生の県内への就職を促進

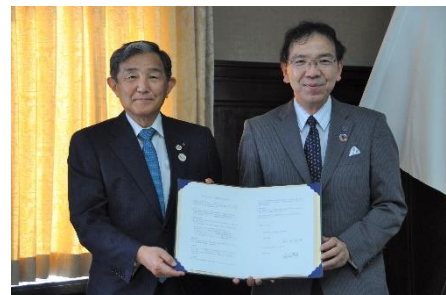
協定締結大学と県内企業との交流会の開催や大学主催説明会への県内企業の参加など、協定締結大学と連携した取組を実施

【現在14大学と締結】

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ・立命館大学 (2016年5月締結) | ・神戸学院大学 (2016年9月締結) |
| ・京都橘大学 (2016年9月締結) | ・大阪商業大学 (2016年10月締結) |
| ・関西学院大学 (2016年11月締結) | ・同志社大学 (2017年1月締結) |
| ・追手門学院大学 (2017年5月締結) | ・近畿大学 (2017年10月締結) |
| ・京都産業大学 (2017年10月締結) | ・桃山学院大学 (2018年5月締結) |
| ・佛教大学 (2019年4月締結) | ・京都女子大学 (2020年2月締結) |
| ・大谷大学 (2021年2月締結) | ・関西大学 (2021年11月締結) |



大谷大学との協定調印式
(2021.2.9)



関西大学との協定調印式
(2021.11.2)

【協定締結大学と連携した取組】

就職支援協定締結大学との取組をさらに進めていくため、県外（大阪、京都）において、県内企業を集めた合同企業説明会や学生が参加しやすい就職イベントを開催

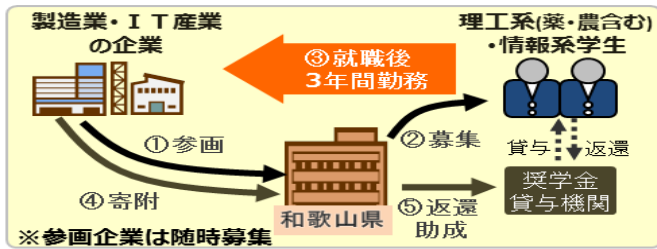
- ・県内企業の若手OB・OG社員との交流会
- ・業界研究会やインターンシップ相談会等

⑤ 外国人留学生と企業とのマッチング機会を提供

ジェットロや和歌山大学等と連携して外国人留学生向け日本企業勉強会を開催するなどマッチング機会を提供

⑥ 和歌山県若手中核人材確保強化（奨学金返還助成）

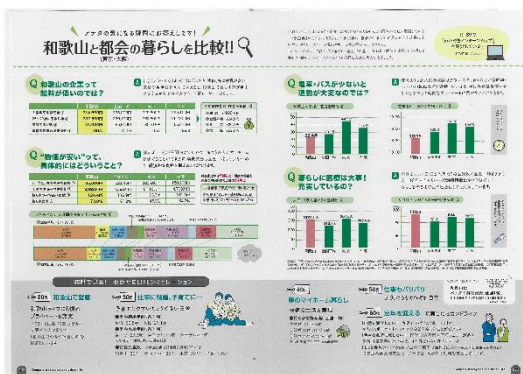
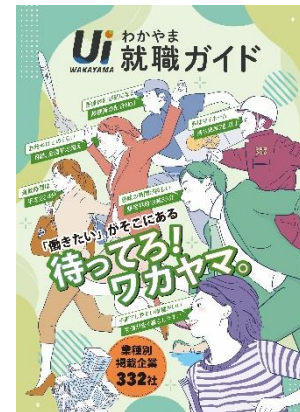
奨学金の返還を、県と採用した企業が協同で助成。
 県内の戦略的分野の産業（製造業・情報通信業等の業務を行う企業）へ就職し、3年間勤務した理工系・情報系の学生を対象に奨学金の返還について、最大100万円助成



参考：2021年度募集チラシ

⑦ 就職ガイドブック「U！わかやま就職ガイド」の作成

和歌山で就職する魅力や、県内企業の新卒採用情報をまとめた「U！わかやま就職ガイド」を作成
 県内高校を卒業し進学した大学生のうち新4年生と新3年生、短期大学生及び県外出身者を含む県内大学在学者（約1万人）に送付
 （2022年3月発行版 掲載企業数332社）



‘21

実績

県外の就職説明会（大阪、京都）	41企業、参加者 42人
県内の就職説明会等（和歌山市、田辺市等）	482企業、参加者 915人
Web企業合同説明会等	148企業、参加者 407人
県内企業の先輩社員との交流会&企業研究フェア	10企業、参加者 14人
保護者向け就活セミナー	10企業、参加者 119人
夏季インターンシップ	受入企業56社、参加者212人
春季インターンシップ	受入企業37社、参加者142人
奨学金返還助成	参画企業数 39社 認定者数5人（累計 67人）

協定締結大学との取組

・大学主催のUターン相談会への参加 17大学、学生・保護者 142人

【和歌山県長期総合計画 進捗管理目

大学生等のUターン就職者数(年間)

基準値(2015年度) 2,300人 → 目標値(2026年度) 3,000人

大学生等の人材育成

大学生等に対し、県内産業を支える人材として育成するため、県内企業トップの方や現場で活躍する社員を招いた講座、県内就職に向けた講座を、和歌山大学及び和歌山工業高等専門学校で実施します。

事業内容

① 和歌山大学における講義

企業トップの経営理念及び県内就職にかかる講義
週1回の授業として、年15回実施
(R3年度は対面及び動画配信で実施)



和歌山大学での講義の様子（R1実施時）

② 和歌山工業高等専門学校における講義

キャリア形成過程時や現場実務の体験及び県内就職にかかる講義
週1回の授業として、年15回実施



和歌山工業高等専門学校での講義の様子

‘21

実績

○和歌山大学

2021年10月～ 14社 全15回実施（オリエンテーション、まとめの講義含む）
全学部全学年のうち 約330人（主に1・2年生）受講

○和歌山工業高等専門学校

2021年10月～ 13社 全15回実施（オリエンテーション、和歌山県の講義含む）
全学科の4年生 約160人受講

第2の就活サイクル（再就職の促進）

結婚・出産等で離職した女性、定年退職した方、UI ターン転職希望者等に対して、それぞれのニーズに応じた再就職を支援する「第2の就活サイクル」の取組を強化します。

また、参画企業の求人情報について、全国規模の求人検索サイトと連携させることで、UI ターン就職支援を図ります。



<年間スケジュール>

2022年度	
通年	① 参画企業の企業情報・採用情報公開（全国規模の求人検索サイトと連携） ② 大人のインターンシップ（7月から実施予定）
7月,11月	③ 再就職につながるステップアップフェア（セミナー＆合同企業説明会）
10月～1月	④ 各種セミナーの開催（求職者向け・企業向け）
2月	⑤ 就活強化月間 合同企業説明会の開催（和歌山、橋本、田辺、オンライン）
3月～	⑥ 内定者のフォローアップ、就職後の相談支援

事業内容

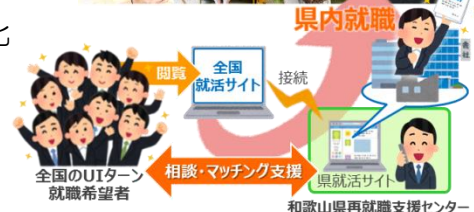
① 各種セミナー

- 女性のための再就職支援セミナー
【対象】結婚や出産で離職された女性
- シニアのための再就職支援セミナー
【対象】定年退職等された高齢者
- UI ターン転職フェア
【対象】UI ターン転職希望者
- 採用力向上セミナー
【対象】企業の採用担当者



② 参画企業の企業・採用情報を公開

- 再就職支援センターのウェブサイト
全国規模の求人検索サイトと連携し、
UI ターン転職希望者と県内企業のマッチングを強化
- OSNS（LINE、Instagram、Facebook）
【アカウント名】はたらコーデわかやま
合同企業説明会等のイベント情報を発信



③ 東京23区からの移住を促進

全国規模の求人検索サイトを活用し、県内で就職する東京23区からの移住者に対し、市町村と連携して移住費用を定額で補助

県 ⇒ 市町村 ⇒ UIターン就職者・起業者・テレワーカー・関係人口
【補助】 【移住支援金】
世帯 100万円（18歳未満の帯同者1人につき30万円加算）
単身 60万円

④ 大人のインターンシップ

仕事を深く知る機会を提供し、和歌山を支える産業人材を確保する（就業後のミスマッチを軽減する）ため、参加者の希望に合わせた就業体験ができるインターンシップを実施

⑤ 再就職につながるステップアップフェア

STEP1 求職者：合説参加準備セミナー 企業：採用力向上セミナー
STEP2 合同企業説明会（対面&オンライン）

⑥ 合同企業説明会（就活強化月間：2月）

和歌山会場（参加企業約90社）
田辺会場（参加企業約30社）
橋本会場（参加企業約30社）
オンライン（参加企業約50社）



合同企業説明会

⑦ 再就職支援センター（はたらコーデわかやま）



再就職やUIターン転職についてワンストップで相談できる再就職支援センターを設置
再就職にあたっての不安や悩みから面接等の相談まで専門の相談員が対応
内定者のフォローアップや就職後の相談支援も実施

【相談方法】 来訪、メール、電話、オンライン
【利用時間】 9:30~18:00（火曜日・祝日・年末年始を除く）
【場所】 Wajima本町ビル3階
（和歌山市本町1丁目22番地）
【電話】 073-421-8080



JOB ジョブカフェわかやま 同じビルの1階には、若者の就職を応援する「ジョブカフェわかやま」が併設

’21

実績

第2の就活サイクル参画企業数	502社		
合同企業説明会参加企業数	延べ252社	参加求職者数	270名
		就職内定者数	13名
再就職支援センター利用者数	896名	就職内定者数	122名

【2022年度目標】

企業からの求人件数 1,500名 合同企業説明会参加求職者数 1,000名

障害者の就業支援

障害者の職業能力開発支援や就業支援施策を展開するとともに、障害者雇用にかかる啓発活動を実施し、障害者の雇用就業機会の確保に努めます。

<年間スケジュール>

2022年度	
6月	① アビリンピック和歌山大会の開催
9月	② 障害者雇用促進月間（街頭キャンペーン、要請活動、表彰）
11月	③ アビリンピック全国大会への派遣

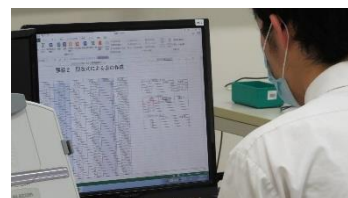
事業内容

① アビリンピック和歌山大会の開催

職業能力の向上と雇用の促進を図ることを目的に開催
日頃職場や学校で培った技能を競い全国大会
出場者を選出

【令和4年度の競技種目】

- ①ワード・プロセッサ
- ②パソコンデータ入力
- ③喫茶サービス
- ④製品パッキング
- ⑤ビルクリーニング
- ⑥オフィスアシスタント
- ⑦表計算
- ⑧ネイル施術



表計算競技風景
(R2.7.4)

② 障害者雇用支援月間での取組

障害者雇用支援月間(9月)における啓発活動

- ・JR和歌山駅前での街頭キャンペーン（R3は中止）
 - ・障害者雇用優良事業所の知事表彰・優秀勤労障害者の知事表彰
 - ・障害者雇用促進の要請
- 和歌山労働局と連携し、県内事業所に障害者雇用を要請



表彰式
(R2.9.18)

③ アビリンピック全国大会への派遣

アビリンピック和歌山大会での各種目金賞受賞者を全国大会へ派遣



令和3年度アビリンピック全国大会出場者
知事表敬訪問



令和3年度アビリンピック全国大会競技風景

④ ジョブサポーターによる障害者就業支援

ジョブサポーター（※）を養成し、障害者や事業所の要請に基づき事業所等に派遣し、就業を支援

※県内3カ所で、障害者の就労及び職場定着を支援する支援者

⑤ 和歌山産業技術専門学院（総合実務科）での職場実習

軽度知的障害のある方を対象に、希望職種や特性に応じた様々な職場（販売、物流、清掃、介護、製造）で実習

⑥ 職業訓練による就業支援

障害のある方を対象に職業訓練を行い就業を支援

パソコンの基本操作などを学ぶOA事務初級科や介護職員としての知識・技能を学ぶ介護実習科、在宅ワーカーとして働く技能を習得するe-ラーニングコースなど

’21

実績

ジョブサポーター登録数 18人 ※R4.3月時点

ジョブサポーター派遣回数 723回 支援を受けた障害者 75人（うち就職者数25人）

民間企業における実雇用率 和歌山県 2.49%（全国 2.20%） ※R3.6.1 時点

法定雇用達成企業率 和歌山県 61.1%（全国 47.0%）

高齢者の雇用促進

高齢者の雇用就業機会の確保に努め、雇用の促進を図ります。

事業内容

① 和歌山県シルバー人材センターを通じた就業機会の提供

シルバー人材センターの取組を支援することで、高齢者の就業を促進

- ・県内26市町に設置
- ・主な業務：草刈り、植木の剪定、一般事務等

② 就活サイクルプロジェクトにおける就職促進（再掲）

退職した方や一度離職した女性、Uターン転職を希望する方を対象に、2月を就活強化月間とした就活サイクルの浸透を図り、高齢者等の再就職を促進

③ 高齢者雇用支援月間（10月）

和歌山労働局と連携し、県内事業所に高齢者雇用を要請

わかやま地域活性化雇用創造プロジェクト

国の補助事業「地域活性化雇用創造プロジェクト」を活用して、求職者や労働者に対してデジタル技術の習得機会を提供するとともに、県内事業者のDX推進を伴走支援し、地域活性化と雇用の創出を目指します。

わかやま地域活性化雇用創造プロジェクト

検索

※ 詳細は、県及び公益財団法人わかやま産業振興財団のHPに掲載

事業実施期間

3年間（令和4年度～令和6年度）

事業内容

※商工観光労働部及び農林水産部において以下の事業を実施

【企業・事業主向け支援】

① デジタル経営診断

デジタル技術の活用状況の把握とデジタル化着手方針を示すためのデジタル経営診断を実施

② DXセミナー機運醸成

DXに関する情報や取組事例を紹介するセミナーを開催するとともに、DXに関する相談体制を構築

③ DX 伴走支援

事業者のニーズに応じ、デジタル技術の専門家による長期・短期の導入支援を実施

④ DX 雇用促進アドバイザー

新規事業等への助言や雇用相談窓口等へつなげることで、良質な雇用の拡大・早期のDX実現を支援

⑤ 正規雇用促進

企業に正規雇用のメリットや助成制度等の情報を提供し、正規雇用によるデジタル人材の確保を推進

【求職者・労働者向け支援】

⑥ 人材育成推進

デジタル人材の基礎となる知識習得（高等学校「情報教科」履修程度）研修会を開催

⑦ 正規就職支援

正規従業員としての就業経験が少ない人を対象にスキルアップ研修を実施

⑧ DX 推進講習

DXに必要な知識と技術力を身に付けた人材の確保を支援するため、複数の講習を開催

【就職促進支援】

⑨ マッチング支援

県外で開催される転職フェアに出展し情報発信するとともに、オンライン合同企業説明会を開催

離職者に対する職業訓練

主に雇用保険を受給している求職者の方を対象に、就職に必要な職業スキルや知識を習得するための訓練を実施します。



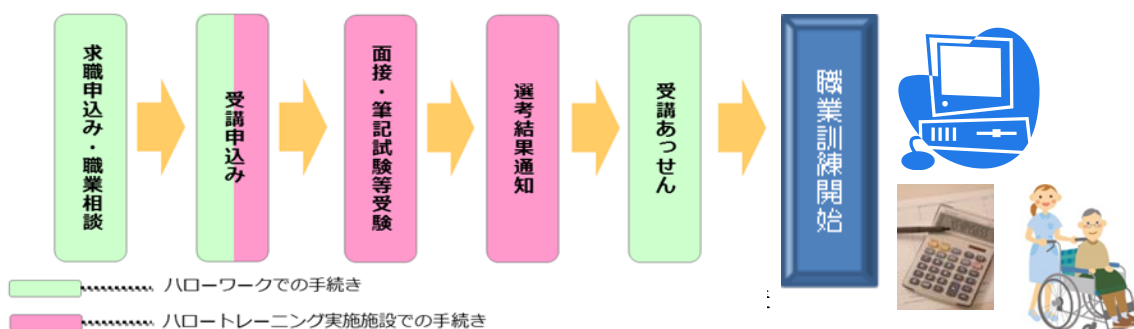
〈2022年度 主な訓練コース〉

科目名	内 容	期 間
Java+Python プログラミング科	業務に必要な Java 及び Python の講義と演習	6 か月
OA 事務・Web 科	パソコンを使った事務処理・管理業務の方法	3 か月
介護初級科	主に介護職員初任者研修課程修了を目指した講義と実習	3 か月
医療(医科)・調剤事務科	診療報酬明細書作成などに関する講義と実習	4 か月
パソコン・建設技能習得科	フォークリフトなど各種運転技能やパソコンスキル	2 か月
大型一種運転者育成科	大型自動車一種免許取得に必要な学科及び実技、自動車運送業界の各種法令や IT スキル等の講義と実習	2 か月
農業科	果樹、野菜、花き栽培から生産物販売までの講義と実習	9 か月
介護福祉科	介護福祉士（国家資格）取得を目指す	2 年間
保育科	保育士（国家資格）取得を目指す	2 年間
応用情報科	応用情報技術者試験（国家試験）合格を目指す	2 年間

※訓練の受講は無料（テキスト代等は自己負担）です。

上の表に記載する訓練コースのほかに、OA スペシャリスト科、パソコン・総務経理事務科、介護・パソコン科、パソコン事務基礎科（託児サービス付き）などの訓練コースもあります。

○離職者訓練の受講方法



※対象者：ハローワークに求職申込みされた方

‘21

実績

50 の訓練コースで 546 名が受講

〈参考：2020 年度 43 の訓練コースで 461 名が受講（就職率 66.7%）〉

産業技術専門学院での人材育成

和歌山市と田辺市にある公共職業訓練校（産業技術専門学院）において、県内企業が求める技術・技能・知識を備えた人材を育成します。

和歌山産業技術専門学院

(和歌山市小倉 90 電話 073-477-1253)



令和3年度修了生

就職率 97%



田辺産業技術専門学院

(田辺市新庄町 1745-2 電話 0739-22-2259)



令和3年度修了生

就職率 82%



○それぞれの学科の定員と訓練終了後の受験により取得可能となる主な資格

自動車工学科 (2年課程) 定員 25名



資格：2級自動車整備士

自動車工学科 (2年課程) 定員 20名



資格：2級自動車整備士

理容科 (2年課程) 定員 15名



資格：理容師

観光ビジネス科 (1年課程) 定員 20名



資格：国内旅行業務取扱管理者

マイクロ・CAD科 (2年課程) 定員 15名



資格：第2種電気工事士 他

情報システム科 (2年課程) 定員 10名



資格：基本情報処理技術者、応用情報処理技術者

(注)当科は情報交流センターB ig-Uにて実施

建築工学科 (1年課程) 定員 15名



資格：2級建築士

デザイン木工科 (1年課程) 定員 15名



資格：木材加工用機械作業主任者

(注) 上記の資格は、訓練の修了により取得できるものではなく、別途取得のための受験が必要となります。

入学選考は、年3回(10月・1月・3月)、オープンキャンパスは、7月から2月の期間中に実施予定です。

アプリやSNS等を活用した情報発信

県内企業への就職を促進するため、アプリやWEBサイト、SNSを活用し、県内企業の採用情報や就職関連イベント等の情報を幅広く発信します。

事業内容

① アプリ・WEBサイト「U i わかやま就職ガイド」からの情報発信



- 大学生等新卒者向け採用情報やインターンシップ情報、合同企業説明会や学生向け就職イベント等の情報を掲載
- 学生が登録したお気に入り企業の個別説明会や採用情報など、アプリのプッシュ通知によりリアルタイムで就職情報を発信
- 年間休日 104 日以上、女性就業者の割合 3 割以上、ボーナス支給や通勤手当の有無などの条件で検索ができる
- ユーザー登録すると、同じ大学等の入社 5 年以内の先輩社員がいる企業が分かる

U i わかやま就職ガイド

検索



② SNSを使った情報発信

県内企業の魅力、合同企業説明会の開催情報や就職関連イベントの情報等を発信
【新卒者向け】 アカウント名：U i わかやま



LINE

友だち約 80 人
(2022 年 3 月現在)
*2022 年 3 月から



Instagram

フォロワー約 990 人
(2022 年 3 月現在)



Twitter

フォロワー約 250 人
(2022 年 3 月現在)

【一般求職者向け】 アカウント名：はたらコーデわかやま



LINE

友だち約 50 人
(2022 年 3 月現在)



Instagram

フォロワー約 90 人
(2022 年 3 月現在)



Facebook

フォロワー約 180 人
(2022 年 3 月現在)

3. 働き方改革の推進

就職氷河期世代の正社員雇用促進

就職氷河期世代の人を新たに正社員として雇い入れ、1年以上継続して雇用した県内企業への助成制度です。

〈助成金申請のスケジュール〉

日程	事項
2021.4.1～ 2022.3.31	県内企業における就職氷河期世代の人の雇入れ
2022.4.1～	助成金支給申請の受付開始 (雇入れから1年以上経過した日から申請可能)

事業内容

就職氷河期世代雇用促進助成金

①助成制度の趣旨

国の助成制度(特定求職者雇用開発助成金 就職氷河期世代安定雇用実現コース)に合わせ、県からも助成することで、就職氷河期世代の人の正社員雇用をより強力に促進

②助成対象企業

- ・就職氷河期世代の人を新たに正社員として雇い入れ、1年以上継続して雇用した県内企業(県内に本社・本店のある企業)
- ・国の「特定求職者雇用開発助成金(就職氷河期世代安定雇用実現コース)」の支給決定を受けていることが要件

③雇用対象者

就職氷河期世代(35歳以上55歳未満)で次のいずれかの状態にある人

- ・失業状態にある人
- ・非正規雇用労働者(県外の事業所に雇用されている人に限る。)

④助成額

雇用対象者1人当たり次の金額を助成
(1人目のみ助成、2人目以降は対象外)

	中小企業	大企業
県 就職氷河期世代雇用促進助成金	計 100 万円 40 万円	計 80 万円 30 万円
国 特定求職者雇用開発助成金 (就職氷河期世代安定雇用実現コース)	60 万円	50 万円

*国の助成制度「特定求職者雇用開発助成金(就職氷河期世代安定雇用実現コース)」

- ・就職氷河期世代の失業者又は非正規雇用労働者を正社員として新規雇用した企業に助成
- ・助成額は上記のとおり(雇入れから6か月後及び1年後に半額ずつ支給)

非正規社員の正社員化に向けた取組

働く人の多様な働き方を尊重したうえで、労働力の確保や流出防止、生産性向上のため、自社の非正規社員を正社員に転換する県内企業の取組に対して、支援を行います。

〈年間スケジュール〉

2022年度	
11月	① 正社員化セミナーの開催
8月～12月	② 従業員向け意識向上研修及びIT研修

実績

事業内容

① 正社員化セミナーの開催

非正規社員の正社員化の取組事例や法制度の現状、助成金の活用方法等を紹介。

【対象】企業経営者、人事労務担当者等

【開催地】和歌山市、田辺市



正社員化セミナー
(2019.8開催)

② 正社員に転換される非正規社員向け研修の実施

正社員に転換される非正規社員の方等を対象に研修を実施します。

○意識向上研修

正社員になるための意識を向上させるため、ビジネスマナーやコミュニケーション能力向上研修を実施。

【実施時期】2022年8月～12月を予定

○ITスキルアップ研修

パソコン操作が初心者の方を対象にした研修や、応用操作が身に付けられる研修など、ITスキルが身に付けられる研修を実施。

【実施時期】2022年8月～12月予定

(受講者のレベルに合わせた複数コースで実施予定)

‘21

実績

正社員化総合相談窓口開設 相談件数 490件

正社員に転換される非正規社員向け研修

意識向上研修 受講者数 延べ137人

ITスキルアップ研修 受講者数 延べ111人

働き方改革推進・テレワークの普及促進

働くすべての人が、持てる能力を十分に発揮して生産性の高い働き方ができるよう、働き手の視点に立った雇用環境の整備や業務の効率化など、それぞれの企業の特性に合った「働き方改革」を促進します。また、育児・介護・治療中の人の働きやすさの向上と県内企業の労働力の確保・定着を図るため、テレワークの導入・活用セミナーや、導入後のフォローアップセミナーを開催します。

在宅での就労を希望する方には、テレワークフェアの開催による働き方の紹介や、スキルアップとコミュニティづくりのための養成研修・集いの場を開設します。

〈年間スケジュール〉

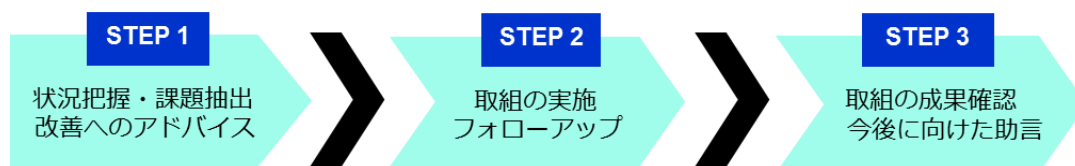
2022年度	
年間を通じて	【働き方改革推進】 ①専門家企業派遣の実施 ②出前講座の実施
6月～8月 10月～1月	【雇用型テレワーク】 ③企業向けテレワーク導入セミナー（全5回） ④テレワーク導入企業フォローアップセミナー（全6回）
8月 9月～10月 10月～3月	【自営型テレワーク】 ⑤わかやまテレワークフェア ⑥テレワーカー養成研修（全3日×4日程） ⑦集いの場（月1回程度 全16回）

事業内容

①専門家企業派遣

短時間勤務制度やフレックスタイム制、テレワークといった「多様で柔軟な働き方」ができる制度の導入に取り組む企業に専門家を派遣

【対象】県内中小企業10社



②出前講座

経済団体や企業からの求めに応じ、会議等の場に出向き講座を実施。

企業が働き方改革に取り組む意義やメリットなど、県内中小企業の取組事例や国の支援制度等も交えて講話。

【雇用型テレワーク】

③企業向けテレワーク導入セミナー

④テレワーク導入企業フォローアップ

ウィズ/アフターコロナ時代に対応するテレワークの導入セミナーを開催し、導入後の運用改善についてもフォローアップを行う。



【自営型テレワーク】

⑤わかやまテレワークフェア

⑥テレワーカー養成研修

⑦テレワーカー集いの場

在宅での勤務を希望する方を対象にクラウドソーシングサイトを活用した働き方を紹介。就労意欲の高い方には、集中的な実践研修と、その後のフォローアップとして集いの場を設け、継続的に支援。

(1) テレワークフェア

仕事 働き方紹介
(8月開催)

(2) テレワーカー養成研修

ワーカーに必要な実践力養成
(全3日間×4日程)

(3) テレワーカー集いの場

交流・共同学習・メンター相談
(月1～2回 全16回)

⑧WEBサイト「Happy Worker」

雇用環境改善に取り組む県内企業の事例をWEBサイトで紹介。



WEBサイト『Happy Worker』

実績

'21

2022.2	企業向けテレワーク導入セミナーを全2回開催	延べ48名参加
2021.7	わかやまテレワークフェア 和歌山会場（田辺中止）	計37名参加
2021.9～10	テレワーカー養成研修（和歌山市、田辺市で開催）	計73名受講
2021.10	～2022.3 集いの場（和歌山市・田辺市）	
	各会場毎回10名程度参加	

【2022年度目標】

専門家企業派遣	10社
出前講座 実施回数	20回
企業向けテレワーク活用セミナー	延べ200社参加
テレワーカー養成研修 受講者数	計80名

労働者福祉の向上、人権尊重の企業づくり

正しい労務管理手法や労働関係法の最新情報等を周知することにより、労使間の紛争・トラブルを未然に防止し、雇用管理の改善を図ります。

また、企業活動に密接な関わりのある人権問題やハラスメントをテーマとした研修会を開催し、人権意識の高い企業づくりを促進します。

〈年間スケジュール〉

2022年度	
9月～12月	① 企業における研修責任者に対する人権研修会の開催
1月～2月	② 労働セミナーの開催

事業内容

① 企業における研修責任者に対する人権研修

人権問題への正しい認識や職場のハラスメント対策等、企業が取り組むべきことを学習する研修会を開催。企業で取組を先導する研修責任者が、研修の成果を企業内で生かすことで一人ひとりの従業員の理解を深め、人権意識の高い企業づくりを促進。

【開催時期】2022年9～12月（予定）

【テーマ】同和問題、様々な人権問題、職場における様々なハラスメントの対策等

【対象】企業における研修責任者（労働局の公正採用選考人権啓発推進員研修と共催）

【場所】県内9会場

（和歌山市（2回）、海南市、橋本市、岩出市、湯浅町、御坊市、田辺市、新宮市、串本町）

② 労働セミナー

労働関係法及び労務管理手法等をテーマとした講習会を開催。

企業が知っておくべき労務管理の基本事項や労働基準法など労働関係法令の改正内容、最近の動き等を説明。

【開催時期】2023年1月（予定）

【テーマ】働き方改革関連法の説明、その他関連法に係る改正内容等

【対象】企業経営者、人事労務担当者等

【備考】オンライン開催

③ 労働相談の実施

労働条件、解雇、退職、労働福祉など労働問題全般に関する疑問・トラブルについて、労働者・事業主を問わず、専門の相談員がアドバイスを実施。

【相談方法】「電話」及び「面談」による相談

【利用時間】火～金曜日 16:00～20:00、土・日曜日 10:00～16:00

【場所】和歌山県労働センター 1階 労働情報センター内
（和歌山市北出島1-5-46）

【電話】073-436-0735

21

実績

2021.10 ～2022.1	企業における研修責任者に対する人権研修 講演を収録したDVDを配布し、研修を実施。1319人が受講
2021.1 通年	労働セミナーを開催。352人の労使関係者が参加 労働相談件数 287件

【お問い合わせ】

和歌山県 商工観光労働部 商工労働政策局 労働政策課

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL : 073-441-2790

FAX : 073-422-5004

Email : e0606001@pref.wakayama.lg.jp

HP : <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/060600/index.html>